

## サステナビリティ

# ステークホルダーエンゲージメント

## 不二製油グループのステークホルダー

当社グループは、事業活動が正・負の影響を及ぼし得る主要なステークホルダーを以下の通り特定しています。

主要なステークホルダー	コミュニケーション（頻度）
従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員研修（随時）</li> <li>コンプライアンス通報窓口（随時）</li> <li>従業員満足度アンケート（隔年）</li> <li>イントラネット／社内報（随時） など</li> </ul>
株主・投資家	<ul style="list-style-type: none"> <li>株主総会（年1回）</li> <li>決算説明会／電話会議（随時）</li> <li>スモールミーティング（随時）</li> <li>個別ミーティング（随時） など</li> </ul>
顧客	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の営業活動（随時） など</li> </ul>
消費者	<ul style="list-style-type: none"> <li>マスメディアを通じた情報発信（随時） など</li> </ul>
取引先／業務委託先	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の購買活動／取引（随時）</li> <li>サプライヤーエンゲージメント（随時）</li> <li>調達方針に関する個別説明（随時） など</li> </ul>
地域社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域イベントへの参画・協賛（随時）</li> <li>地域社会への貢献活動（食育プロジェクト：随時）</li> <li>自然災害時の支援（随時） など</li> </ul>

主要なステークホルダー	コミュニケーション（頻度）
NGO・NPO／有識者	<ul style="list-style-type: none"> <li>有識者ダイアログ（随時）</li> <li>グリーンバンスメカニズム（随時）</li> <li>協働プロジェクトの推進（随時） など</li> </ul>
学術機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同研究（随時）</li> <li>講演（随時） など</li> </ul>

## ステークホルダーとの対話

不二製油グループが社会の一員として、ステークホルダーとの対話を通して当社グループに対する懸念や期待を把握することは、ESG経営のベースとなる重要な活動です。ステークホルダーあるいは有識者との対話を通して、サステナビリティに関する当社グループへの期待やアドバイスを把握し、活動の改善に努めています。ステークホルダーとの対話の結果はマテリアリティの特定やサステナビリティレポートの制作といった活動にも役立てています。

ステークホルダーからの意見・アドバイス（例）	当社の活動
2016年9月 ビジネスと人権指導原則を参考にすべき	2017年4月 人権方針の策定・人権デュー・ディリジェンスの導入
2017年9月 重点テーマの特定プロセスを見える化すべき	2018年1月～4月 マテリアリティマップを使った重点テーマの見直し
2017年11月 苦情処理メカニズムの構築を図るべき	2018年5月 苦情処理メカニズムの構築・公表
2018年4月 パーム油苦情処理メカニズムの運用に際して、サプライチェーンの情報を開示すべき	2018年6月 搾油工場（ミル）リストの公表
2019年 パーム油苦情処理メカニズムの運用に際して、以下を対応すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>国連ビジネスと人権指導原則にのっとりプロシージャーを改善すべき</li> <li>グループレベルのグリーンバンスへの対応</li> </ul>	2020年4月 左記を踏まえた改訂版グリーンバンスプロシージャーの公表
2019年9月 糖分摂取過多が社会課題となる中で、不二製油グループのスタンスを開示すべき	2020年度マテリアリティとして「糖の摂取過多への対応」を特定し、サステナビリティレポートでの開示を開始

ステークホルダーとの対話として、「ビジネスと人権に関する有識者ダイアログ※」を設けています。本助言はその中でいただいたものです。

※ ダイアログの詳細については、以下のURLをご参照ください。

▶ [https://www.fujioilholdings.com/csr/social/human\\_rights/](https://www.fujioilholdings.com/csr/social/human_rights/)

## 外部イニシアチブへの参画

ステークホルダーと協働して社会課題解決に貢献するために、外部イニシアチブに参画しています。

### 【参画・賛同している主要な外部イニシアチブ】

- 国連グローバル・コンパクト
- The Consumer Goods Forum
- RSPO (Roundtable on Sustainable Palm Oil)
- Global Shea Alliance
- World Cocoa Foundation
- Science Based Targets イニシアチブ
- TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース)
- JaSPON (Japan Sustainable Palm Oil Network)
- 開発途上国におけるサステイナブル・カカオ・プラットフォーム
- RTRS (Round Table on Responsible Soy)



不二製油グループは、2013年1月、国連グローバル・コンパクトに署名しました。人権・労働・環境・腐敗防止の4分野10原則を実践していくことで、当社グループだけでなく、社会全体の持続可能性向上への貢献を目指しています。

当社グループは国連グローバル・コンパクトに賛同し署名しています。

## 社会からの評価

2019年度は、以下の評価をいただきました。

分野	社会からの評価（一例）
社会とのコミュニケーション	20年2月 GPIF発行レポート「改善度の高い統合報告書」に選出 20年2月 日経アニュアルリポートアワード 優秀賞受賞
ESG全般	19年12月 MSCIジャパンESGセレクトリーダーズ構成銘柄入り
環境	<div data-bbox="928 383 1114 568" data-label="Image"> </div> 20年2月 CDP森林「A」評価 20年1月 CDP気候変動「A-（マイナス）」評価 20年2月 CDP水「A-（マイナス）」評価
女性活躍	17年8月 日本 厚労省「プラチナくるみん」認定 19年12月 MSCI日本株女性活躍指数構成銘柄入り
健康経営	20年3月 日本 経産省「健康経営優良法人ホワイト500」認定